

港区男子団体戦 2018

主催 港区教育委員会 (一財)港区体育協会

主管 港区テニス連盟

大会役員 大会会長 堂山 幸男
ディレクター 岡山 静
レフェリー 寺内 久夫
大会運営係 ママパパテニス

日時 2018年1月21日 8:00~18:00 小雨の場合決行

会場 芝浦テニスコート(オムニコート) 港区港南1-4-1
当日の連絡 090-1117-5121

種目 男子団体戦(2ダブルス・1シングルス)

集合時間

各ブロック 3番~4番 の方は AM 7:50
各ブロック 1番~2番 の方は AM 10:10
上記の時間厳守のこと

試合方法 4チームによるリーグ戦後、1位のトーナメント戦 2~4位のチームは時間で調整。
6ゲーム先取、ノアドバンテージスコアリング方式 セルフジャッジ制 トーナメント戦は2勝した時点で終了する。 試合順はダブルス1、ダブルス2、シングルスとする。

表彰 1~2位(副賞)

その他

- ・試合球は主催者が用意する。(ウイルソン ツアースタANDARD)
- ・試合前の練習は各サイド、サービス2本とする。
- ・けいれんやその他不測の事態が起きた場合は、日本テニス協会発行の「ルールブック」最新版に準じる。
- ・勝者はゲーム終了後、速やかにスコアカードを本部に届ける。

セルフジャッジについて(選手の義務)

- ・判定とコール
(1) ネットより自分側に関する判定は、全て自分の責任である。
(2) 判定とコール [「アウト」「フォールト」等] は瞬間的に、又大きな声とジェスチャーで行われなければならない。
- ・カウントのコール(サーバーの義務)
新しいポイント、新しいゲーム、新しいセットの始まる前には、サーバーは必ずレシーバーに聞こえるように大きな声でカウントをコールしなければならない。
- ・サービスのレット
レシーバーから見て、どう見てもサーバーがフットフォールトを犯しているとは判断したときには速やかにレフェリー(又はコートレフェリー)を呼び事情を説明して、善処してもらうことが出来る。(但し、コートを出るときには相手方の了承が必要である)
- ・試合が終了したら
勝者はスコアを大会本部に報告しなければならない。

